



Information10

食欲の秋になりましたね。

今回は犬・猫ペットフードについてです！



▽既製品

既製品には、総合栄養食・療法食・一般食・間食があります。

総合栄養食（療法食）と**水**だけで栄養面は満たされます。

注意

総合栄養食だと思って与えていたものが一般食だったということがあるので、必ず表記を見てから与えましょう！一般食のみでは**肥満や病気**の原因になります。

総合栄養食

主食として与えることを目的。
そのフードと水だけで健康を維持できるように栄養的にバランスの良いフード。

療法食

犬や猫の病気の治療などを行う際に栄養成分の量や栄養の比率が調整され、治療の補助をするフード。

療法食とともに
一般食・間食を与えたい時は
獣医師に遠慮なく相談しましょう！



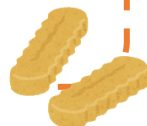
一般食

ふりかけ・おかず。
食欲増進などを目的とし、
総合栄養食と組み合わせる。



間食

おやつ・スナック・ご褒美として
限られた量を与えることを
意図したフード。



▽手作り食

栄養バランスや代謝エネルギーが足りているかなどを考えないといけません。
文部科学省が食品成分の計算ソフトを出しているので参考にして作りましょう！

<https://fooddb.mext.go.jp/>

メリット

- ・食材、原材料を把握できる
- ・メニューのバリエーションができる
- ・好みにあったものを与えられる

デメリット

- ・保存期間が短い
- ・手間、お金がかかる
- ・基本的な栄養知識が必要



～レシピ～

犬の秋のおやつ「さつまいもおやき」

材料 さつまいも 250g
黒ごま 大さじ1
豆乳 大さじ1

作り方

- ①さつまいもの皮をむき、適当な大きさに切った後電子レンジで5分加熱
- ②ボールに入れ、さつまいもをつぶす
- ③ごま、豆乳を大さじ1杯ずつ入れる
- ④一口サイズに丸める
- ⑤フライパンにオリーブオイルを少しひき、黒目がつくように焼く
- ⑥粗熱がとれるまで待つ



スタッフのあもちゃん

完全手作り食は栄養バランスを整えるのが難しいです。
しっかりと栄養管理ができる**総合栄養食がおすすめ**です！
缶詰は一般食となっていることがあります。
なので、見た目にとらわれず表記の確認をして
わんちゃん・ねこちゃんの**健康維持**をしていきましょう！